

財団法人 日本サッカー協会

平成 20 年度 第 8 回理事会

報告事項

1. F I F Aクラブワールドカップの件
<p>. 2008 年度 J F A組織体制（J F A実行本部 本番時体制）について</p> <p>（報告）資料 1</p>
2. A F Cプロリーグプロジェクトの件
<p>. 選定協会最終公式訪問について</p> <p>1. インドネシア協会</p> <p>1) 日 時：2008 年 9 月 10 日（水）13:00～15:00</p> <p>2) 場 所：The Ritz-Carlton, Jakarta</p> <p>3) 出席者：Nugraha Besoes(協会 GS)、Joko Driyano(リーグ CEO)、その他、鈴木、加藤</p> <p>4) 内 容： 参加基準未達事項の改善状況確認 その他特記事項 ・ミーティング終了後、15分間のメディアブリーフィングを実施。</p> <p>2. ウズベキスタン協会</p> <p>1) 日 時：2008 年 9 月 20 日（土）10:00～12:00</p> <p>2) 場 所：ウズベキスタン協会オフィス</p> <p>3) 出席者：Mirabror Usmanov(協会会長)、Sardor Rakhmatullaev（協会 GS）、F.Ragametov(リーグ CEO)、その他、鈴木、斎藤</p> <p>4) 内 容： 参加基準未達事項の改善状況確認 その他特記事項 ・ミーティング終了後、パクタコールスタジアムを視察。</p> <p>3. サウジアラビア協会</p> <p>1) 日 時：2008 年 9 月 27 日（土）14:00～16:30</p> <p>2) 場 所：リーグ統括機構会議室</p> <p>3) 出席者：Dr.Hafes Al-MEDLEJ（AFC 理事）、Faisal Omar Al-Abdukhadi(協会 GS)、MohamadaI Nowaiser(リーグ CEO)、その他、鈴木、加藤</p> <p>4) 内 容： 参加基準未達事項の改善状況確認</p>

その他特記事項

4 . イラン協会

- 1) 日 時 : 2008 年 9 月 28 日 (日) 14:00 ~ 16:00
- 2) 場 所 : イラン協会オフィス
- 3) 出席者 : Ali Kaffashian(協会会長)、Mehdi Taj(協会副会長)、
Mehdi Mohammad Nabi(協会 GS)、Aziz Alloh Mohammadi(リーグ CEO)、
その他、鈴木、加藤
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項
・ミーティング終了後、10 分間の記者会見を実施

5 . シンガポール協会

- 1) 日 時 : 2008 年 9 月 30 日 (火) 8 : 30 ~ 10:30
- 2) 場 所 : シンガポール協会オフィス
- 3) 出席者 : Lt-Gen (Ret) Ng Jui Ping (協会副会長)、
Winston Lee(協会 GS/リーグ CEO)、その他、鈴木、加藤
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

6 . 韓国協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 7 日 (火) 13 : 00 ~ 14:30
- 2) 場 所 : Kリーグオフィス
- 3) 出席者 : Sam KA (協会 GS)、Kim Won Dong (リーグ CEO)、その他、鈴木、加藤
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

7 . カタール協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 8 日 (水) 12 : 00 ~ 14 : 00
- 2) 場 所 : カタール協会オフィス
- 3) 出席者 : Saud A. Al-Mohannadi(協会 GS)、Mohammed Sead Al Mannai(リーグ副 CEO)、
Ulrich Mayimilian Liiuke (リーグ委員会 GM)、
Dr. Athanasips Batsilas(協会テクニカルダイレクター)、その他、鈴木、
斎藤
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

8 . U A E 協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 9 日 (木) 11:00 ~ 13:00

- 2) 場 所 : UAE 協会オフィス
- 3) 出席者 : Adbul Wahab Al Ahemd(マーケティング委員会会長・協会 GS 代理)、
Romy Gai(リーグ CEO)、その他、鈴木、斎藤聡
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項
・ミーティング終了後、記者会見を実施。

9 . 中国協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 10 日 (金) 17 : 00 ~ 18 : 30
- 2) 場 所 : 中国協会オフィス
- 3) 出席者 : YaNan Yong(協会副会長)、Lv Feng (リーグ CEO)、その他、鈴木、加藤
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

10 . インド協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 13 日 (月) 10 : 00 ~ 12 : 00
- 2) 場 所 : インド協会オフィス
- 3) 出席者 : Alberto Colaco (協会 GS)、その他、鈴木、斎藤
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

11 . オーストラリア協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 17 日 (金) 10 : 30 ~ 12 : 30
- 2) 場 所 : オーストラリア協会オフィス
- 3) 出席者 : Ben Buckley(協会 CEO)、その他、鈴木、斎藤聡
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

12 . タイ協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 18 日 (土) 08 : 00 ~ 10 : 00
- 2) 場 所 : Radisson Hotel Bangkok
- 3) 出席者 : Warawi Makudi(協会会長/FIFA 理事)、Ong-Arj Kosinkar(協会 GS)、
Vichit Yamboonruang(リーグ CEO)、その他、鈴木、加藤
- 4) 内 容 : 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

13 . ベトナム協会

- 1) 日 時 : 2008 年 10 月 18 日 (土) 16 : 00 ~ 18 : 00
- 2) 場 所 : ベトナム協会オフィス
- 3) 出席者 : Ngu Yen Trong HY(協会会長)、Tran Quoc Tuan (協会 GS)、

Duong Nghiep Khoi (リーグCEO)、その他、鈴木、加藤

- 4) 内容： 参加基準未達事項の改善状況確認
その他特記事項

・第8回AFCプロリーグ特別委員会について

2008年10月30日に第8回AFCプロリーグ特別委員会がマレーシア/AFCハウスにて開催され、以下の事項が決定・協議された。

尚、本決定事項は、11月25日に開催予定の第9回会議の決定事項とあわせて、11月26日のAFC理事会において提案され、承認を得る予定。

1. 活動報告

1) 最終公式訪問

17協会の中で、10月1日の期限迄に公式書類を提出した協会は13協会、この13協会への最終公式訪問が行われたことが報告された。

委員会は、この13協会と既に参加基準を満たしていた日本を含めた以下の14協会の中から新ACLに参加する協会を選定することが確認された。

日本・サウジアラビア・カタール・UAE・イラン・ウズベキスタン・インド・タイ
ベトナム・シンガポール・インドネシア・オーストラリア・中国・韓国

新ACLへの参加協会/クラブ数は、11月25日の委員会にて最終決定することが確認された。

2) セミナー

LGCセミナー

LGCセミナーの概要および総括、セミナーが成功裡に終了したことが報告された。

LGCオブザーバープログラム

日本で行われるLGCオブザーバープログラムの計画が説明された。

GMセミナー

GMセミナーの概要および総括、セミナーが成功裡に終了したことが報告された。

2. 決定事項

1) 新ACLへの参加基準

八百長試合

八百長試合の行われた日程に関する参加基準の解釈について承認された。

また、各協会は、八百長試合に対処する仕組みを構築する必要があり、その様な対処が行われない場合は、AFCの懲罰委員会が直接関与することが確認された。

軍隊/兵役

シンガポール・韓国での軍隊/兵役に関連するクラブの調査結果が報告され、これらのクラブは参加基準を満たしていないものの、2-3年の期間は、免除措置とすることが承認された。また、これらのクラブは、商業的法人になるか、当該協会にプロフェッショナルリーグの2部がある場合は、2部リーグに所属させるべきであることが確認されたものの、今後2-3年の間に当該協会および政府とも調整を図り、解決策を見出すこととした。

また、一般の軍隊クラブに関しては、商業的法人にならない場合は、参加基準を満たさないと判断することも確認された。

トップリーグの外国クラブ

シンガポール・オーストラリアでの外国クラブの調査結果が報告され、オーストラリアのケースのみ、ウェリントンフェニックスは参加基準を満たしていないものの、FIFAの承認に従い、2011年までは免除措置とすることが承認された。また、ウェリントンフェニックスがACLの出場権を得た場合は、出場を認めることとするものの、ニュージーランド選手をローカル選手として扱い、オーストラリア選手は外国人枠として扱われることとした。更に、2012年以降は、当該クラブはオーストラリア登録の商業的法人になるか、当該協会にプロフェッショナルリーグの2部がある場合は、2部リーグに所属させるべきであることが確認された。尚、シンガポールのケースは、認められないことが確認された。

2) 競技関連事項

プレーオフの実施

参加基準を満たさない協会/クラブやAFCカップ1位/2位に、機会を提供することが重要なため、新ACLではプレーオフを行うことが決定された。尚、対象クラブが参加基準/レギュレーションを満たさない場合は、プレーオフに出場できず、直接AFCカップに出場することも併せて確認された。

FAカップの優勝クラブがアマチュアクラブだった場合

FAカップの優勝クラブがアマチュアの場合は、参加基準/レギュレーションを満たさないため、新ACLには出場できず、その代わりにリーグの次位クラブに出場権を与えることが決定された。

アジア人選手の登録枠と試合への出場枠

新ACLでは、外国人3枠に加えてアジア人1枠が登録/出場でき、この制度は新ACLのスタート時点から導入することが決定された。これにより、各協会はアジア人1枠の導入を推奨されることが確認された。

決勝ベニュー

決勝に関しては、コンセプトとスケジュールの観点から、ニュートラルベニューにて1試合で行う方針を維持することが確認された。開催を希望した国は、ウズベキスタン・クウェート・日本の3協会だったが、10月28日の提出期限迄に招致書類を申請した協会は日本のみであったため、決勝ベニューは日本となることが承認された。

ダブルマッチデー（火曜・水曜開催）

ダブルマッチデーの導入は、2009年シーズンは1日4試合以上行うグループステージのみの導入（ノックアウトステージは導入しない）とし、試合日変更に関してはAFC内で一定のルールを制定して対応することが決定された。

競技システム/ドローメカニズム

競技システム/ドローメカニズムの内容が確認された。

3) マーケティング/ブランディング関連

大会名

大会名は、「AFCチャンピオンズリーグ」に決定したことが報告された。

新ACLのブランディング

新ロゴの概要について紹介された。また、新トロフィーも製作され、AFC/新ACLアンセムについても検討していることが報告された。

プロモーションスケジュール

12月12日に日本にて開催される新ACLラウンチの内容が説明された。また、1月7日に計画されていたドローに関しては、西アジアにおいて開催することとし、今後、日程・ベニュー等を調整することとした。更に、2月～3月に出場国において、トロフィーツアーを行う計画が報告された。

マーケティング活動

マーケティング活動に関しては、観客数の増加とテレビ放映権収入の増加の2つの目的を持って行うことが確認された。

3. 協議事項

1) 競技関連事項

レギュレーション

新ACLのレギュレーションの主な変更点が確認され、11月25日の会議にて最終化されることが報告された。

マニュアル

新ACLのマニュアルが紹介された。

4. 関連事項

1) 今後の予定

次のミーティングは、11月25日に開催されることが確認された。

2) その他

. LGCセミナーについて

日時：20年10月25・26日 両日9:00～18:00

場所：AFCハウス（マレーシア）

参加人数：14協会 36名

・ GMセミナーについて

日時：20年10月28・29日 両日9：00～18：00

場所：Hilton Petaling Jaya Hotel(マレーシア)

参加人数：14協会 170名

・ LGCオブザーバープログラムについて

日時：20年11月3～5日

場所：大阪

参加人数：5協会 12名

3. FIFA理事会 報告の件

10月23日、24日にFIFA理事会がスイスにて開催された。

主な決定事項および報告事項は以下の通り。

FIFAの財政状況

- ・ 国際的な財政危機の状況下であるが、FIFAの財政は健全であることが報告された。

2010 ワールドカップ、2014 ワールドカップに保険

- ・ 不測の事態で延期や代替地開催となった場合の損失を補填するために6億5千万ドルの保険を掛ける。この保険は、テロ、自然災害、伝染病、戦争などが発生した場合のみ適用される。保険は1998 ワールドカップ以降継続して掛けている。

2010 ワールドカップ前のクラブの最終試合日

- ・ 2010年5月16日(日)とする。5月17日～23日は休息期間とする。唯一の例外は、UEFAチャンピオンズリーグの決勝が5月22日(土)に開催することである。

2018 ワールドカップ、2022 ワールドカップのホスト国決定時期

- ・ 上記2大会のホスト国を2011年に同時決定するかどうかの決定は、次回東京で開催される12月19日・20日の理事会に持ち越された。

国際試合カレンダー

- ・ AFC 2009年6月17日が追加された。
- ・ CAF 2009年6月20日・21日が追加された。

2011 女子ワールドカップ アジアの出場枠

- ・ 前回まで2.5枠であった出場枠を3とした。

2010 ワールドカップ レフェリー候補者38名に西村氏

- ・ 38名を選出した(2008年1月の時点の54名から選出)。
アジアから5名が選ばれ、西村雄一氏が含まれている。

6 + 5 の提案支持

- ・ シドニーで開催された F I F A 総会にて承認された 6 + 5 の提案への支持を表明した。

サモア・クウェート・ペルーサッカー協会

- ・ サモアサッカー連盟を次回通達があるまで活動停止の処分とし、クウェートサッカー協会を次回通達があるまで活動停止の処分を延長した。
- ・ ペルー政府がペルーサッカー協会への介入を 11 月 21 日までに停止しない場合は、活動停止処分とする。

コソボ

- ・ コソボは F I F A 規約第 10 条の“ 国際社会によって認知されている独立国家 ” に準拠しないとみなされ、親善試合を行うことができないこととなった。

U-17 ワールドカップ 2009

- ・ ナイジェリア政府は、もはや大会運営をサポートする立場ではないことを F I F A に通達したことが報告された。F I F A が状況を検証している。

4 . 大会役員・審判員 国際試合派遣の件

(役員)

FUTURO Refereeing Instructors Course

インストラクター: 石山 昇、黛 俊行、鈴木 亮哉、大岩 真由美

期 間: 11月11日(火) ~ 19日(水)

場 所: 台北

Brunei MA Referee Course

インストラクター: 石山 昇

期 間: 11月19日(水) ~ 29日(土)

場 所: ブルネイ

MA Referees Course in Myanmar

インストラクター: 石山 昇

期 間: 12月2日(火) ~ 6日(土)

場 所: ヤンゴン/ミャンマー

AFC ASIAN CUP 2011 Final Qualification-Group E

Match No.3 : Singapore vs. Jordan

アセッサー: 石山 昇

期 間: 2009年1月26日(月) ~ 29日(木)

場 所: シンガポール

AFC ASIAN CUP 2011 Final Qualification-Group B

Match No.4: Indonesia vs. Australia

アセッサー: 上川 徹

期 間: 2009年1月26日(月)~29日(木)

場 所: ジャカルタ/インドネシア

AFC ASIAN CUP 2011 Final Qualification-Group D

Match No.4: China PR vs. Vietnam

アセッサー: 小幡 真一郎

期 間: 2009年1月19日(月)~22日(木)

場 所: 中国

(審判員)

AFC U19 CHAMPIONSHIP 2008

審判員: 高山 啓義、名木 利幸(Additional)

期 間: 10月27日(月)~11月15日(土)

場 所: ダンマーム/サウジアラビア

AFC U19 Women's Championship 2009 – Qualification Round

審判員: 吉澤 久恵

期 間: 10月27日(月)~11月8日(土)

場 所: クアラルンプール/マレーシア

AFC U16 Women's Championship 2009 – Qualification Round

審判員: 吉澤 久恵、佐藤 奈美

期 間: 11月6日(木)~18日(火)

場 所: クアラルンプール/マレーシア

Exchange program – K2league

審判員: 藤田 稔人、岡 宏道

期 間: 10月24日(金)~11月2日(日)

場 所: 韓国

AFC ASIAN CUP 2011 – Final Qualification Round- Group C

Match No.4 :UAE vs. Uzbekistan

審判員: 高山 啓義、名木 利幸、宮島 一代

期 間: 2009年1月26日(月)~29日(木)

場 所: アブダビ/UAE

AFC ASIAN CUP 2011 – Final Qualification Round- Group D

Match No.1 : Vietnam vs. Lebanon

審判員：東城 穰、山崎 裕彦、扇谷 健司、山口 博司

期 間：2009年1月12日（月）～15日（木）

場 所：ハノイ/ベトナム

Seminar for prospective Assistant Referees(AFC/OFC/CAF)

for the 2010 FIFA World Cup™/Singapore

審判員：岡野 宇広、相楽 亨

期 間：11月26日（水）～12月1日（月）

場 所：シンガポール

FIFA Club World Cup Japan 2008

審判員；西村 雄一、相楽 亨

期 間：12月5日（金）～12月21日（日）

場 所：東京

5. 日本サッカーミュージアムの件

1) 入場者数報告

10月 1,773人 1日平均 65.7人

(2007年 1,982人 2006年 1,324人 2005年 3,235人 2004年 2,611人)

2003年12月に開館

2) 文京区「区民ふれあいのつどい」協賛

11月3日（祝）「ぶらりクイズ DE さんぽ」参加者3組7名が来館。

3) 文京ミュージックウィーク 2008

11月1日（土）～16日（日）文京ミュージックウィークに参加。「文京 SQUARE」11月号持参者に入館料100円割引などを実施。11月12日（水）には文京シビックセンターにポスター等を展示。

6. 名義使用申請の件

(1) 申請団体：東京都環境局

行 事 名：東京芝生フォーラム2008

開 催 日：平成20年11月29日、30日

会 場：東京都庁（新宿区西新宿2-8-1）

主 催：東京都

後援(予定)：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、

(財)東京都サッカー協会、朝日新聞、東京ヴェルディ他
目 的： 校庭芝生化事業の普及啓発
東京芝生応援団の発足と参加の呼びかけ
内 容：
<式典等>
第一部
挨拶（東京都副知事 山口一久）
東京芝生応援団発足式・団長任命式（団長：川淵三郎名誉会長）
講演「緑の天然芝を多くの校庭に（仮題）」（川淵三郎名誉会長）
校庭芝生化に向けた東京都の取組
校庭芝生化実施校からの報告

第二部
パネルディスカッション「校庭芝生化を進めていくために（仮題）」
<イベント等>
都民広場に天然芝生 1,000 m²芝生ふれあいコーナー
「ちびっ子サッカー教室」、「サッカー・ミニゲーム」
芝刈り体験
きき芝コンテスト
芝生クイズラリー
東京消防庁音楽隊他の演奏等

(2) 申請団体：ぴあ（株）

事業名：ぴあトークバトル スポーツ快樂主義 2008

「どうなる！？FIFAクラブワールドカップ2008～クラブ文化が世界を制す～」

主催：ぴあ（株）

特別協賛：未定

協 賛：未定

協 力：日本テレビ放送網（株）、(財)日本サッカー協会

開催日：2008年12月7日(日)

時 間：18:00～20:00

会 場：日本サッカーミュージアム 1階「ヴァーチャルスタジアム」

事業内容：12/11（水）に開幕する TOYOTA プレゼンツ FIFA クラブワールドカップジャパン 2008 を控え、出場7チームの戦略分析や注目の一戦、注目選手、優勝予想を中心に、日本テレビサッカー解説陣が、FCWC2008 を語りつくす。
また、クラブ世界一を決める大会の価値、クラブ文化などについても検証する。
ご来場のお客様からの質問コーナー、プレゼントコーナー等織り交ぜ、お客様の満足度を高める構成を予定。

ゲ ス ト：北澤 豪 / (財)日本サッカー協会 特任理事

城 彰二 / (財)日本サッカー協会 アンバサダー

8. JFAロングパイル人工芝ピッチ公認（更新）の件

(更新)

1. 公認申請者：学校法人 富山第一高等学校

施設名：TOMIICHIグリーンフィールド [富山県 富山市]

施設所有者：学校法人 富山第一高等学校 理事長 河合 敦夫

ロングパイル人工芝：アストロジョイ - (S65) / (株)アストロ

公認日：平成20年10月20日～平成23年10月19日

公認番号：第24号

<特記事項>

- ◆ 公認規程に基づき1回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。

2. 公認申請者：平塚市長

施設名：平塚市馬入ふれあい公園・馬入サッカー場 [神奈川県 平塚市]

施設所有者：平塚市長 大藏 律子

ロングパイル人工芝：グラングラス (F55) / 美津濃(株)

公認日：平成20年11月10日～平成23年11月9日

公認番号：第27号

<特記事項>

- ◆ 公認規程に基づき1回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。

9. 日本サッカー協会認定選手エージェント 新規認定者の件

FIFA Regulations Players' Agents および日本サッカー協会選手エージェント規則に基づき、以下の者を新たに本協会認定選手エージェントとして認定した。

認定者：

- 馬淵 雄紀 (マブチ ユウキ)
1982年7月3日生まれ(26歳) Field-R法律事務所
- 坂井 充隆 (サカイ ミツタカ)
1972年7月4日生まれ(36歳) (株)ジェイピーコンサルティング
- 柳田 佑介 (ヤナギダ ユウスケ)
1977年8月26日生まれ(31歳) (株)ジャパンスポーツプロモーション
- 高木 泰裕 (タカギ ヤスヒロ)
1977年4月28日生まれ(31歳) (株)ジャパンスポーツプロモーション

これらの者は2008年9月30日(木)実施の選手エージェント試験に合格し、認定に際して必要

となる職業賠償責任保険への加入および職業行動規範誓約書の提出を完了している。
この結果、本協会認定選手エージェントは30名となる。

10. 競技会開催申請・名義使用申請の件

【国内競技会開催申請】

(1) 申請団体：(財)静岡県サッカー協会

大会名：第3回甲信越静U-16サッカー大会

主催：山梨日日新聞社、信濃毎日新聞社、新潟日報社、静岡新聞社、
(社)山梨県サッカー協会、(社)長野県サッカー協会、
(社)新潟県サッカー協会、(財)静岡県サッカー協会

共催：エコパハウス

主管：(財)静岡県サッカー協会

後援：(財)日本サッカー協会、各県及び教育委員会、
中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会

協賛：王子製紙(株)

期日：2009年3月26日(木)～27日(金)

会場：エコパスタジアム

参加チーム：U-16山梨、U-16長野、U-16新潟、U-16静岡

試合の種類：無料試合

(2) 申請団体：(社)群馬県サッカー協会

大会名：新春ドリームマッチ群馬2009

主催：(社)群馬県サッカー協会

主管：新春ドリームマッチ2009実行委員会

後援：群馬県、群馬県教育委員会

協賛：プーマ

期日：2009年1月11日(日)

会場：群馬県立サッカー・ラグビー場

参加チーム：ザスパ草津、群馬県出身Jリーガー

試合の種類：前売 スタンド2,000円 芝生大人1,000円 高校500円 小中300円

当日 スタンド2,500円 芝生大人1,500円 高校800円 小中500円

(3) 申請団体：(社)鹿児島県サッカー協会

大会名：2008年度南日本招待ユースサッカー大会

主催：(社)鹿児島県サッカー協会

主管：(社)鹿児島県サッカー協会高校連盟

後援：(申請中)鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会、
鹿児島県体育協会、南日本新聞社

期 日： 2008 年 12 月 20 日(土)又は 21 日(日)
 会 場： 鹿児島県立鴨池陸上競技場
 参加チーム： 鹿児島県および他県の第 87 回全国高等学校サッカー選手権大会
 出場チーム、県トレセンユースチーム
 試合の種類： 当日 一般 1,000 円 中高生 500 円 小学生及び敬老パス持参者無料

11. 海外遠征申請の件

(1)(財)埼玉県サッカー協会

チ ャーム 坂戸ディプロマツツ (第 3 種)
 遠征期間 2008 年 11 月 27 日(木)～12 月 7 日(日)
 遠 征 先 シンガポール ウェストコースト

(2)(財)東京都サッカー協会

チ ャーム 東京都専門学校サッカー連盟選抜チーム (第 1 種)
 遠征期間 2008 年 11 月 14 日(月)～17 日(月)
 遠 征 先 大韓民国 ソウル

(3)(社)大阪府サッカー協会

チ ャーム 大阪府(選抜)トレセンU-12 (第 4 種)
 遠征期間 2008 年 11 月 2 日(日)～8 日(土)
 遠征先 大韓民国 釜山

(4)(社)大阪府サッカー協会

チ ャーム 河内長野市選抜 (第 4 種)
 遠征期間 2008 年 12 月 26 日(金)～29 日(月)
 遠征先 大韓民国 ソウル

(5)(社)大阪府サッカー協会

チ ャーム STAYCOOL FC (第 4 種)
 遠征期間 2008 年 11 月 25 日(火)～30 日(日)
 遠征先 アメリカ グアム

12. 平成 20 年度公認指導者養成講習会受講者の件

平成 20 年度 GK - B 級コーチ養成講習会の受講者が、以下の通り決定した。

2008 (平成 20) 年度 公認 GK - B 級コーチ養成講習会 受講者 【27 名】

岩崎	啓	石田	明生
田崎	栄一	齊	篤志
塚本	秀樹	前田	信弘
綿貫	一成	野呂	昌春
齊藤	誠一	岩堀	宏祐
小椋	誠	山邊	由美
中山	英樹	斎藤	武志
太田	渉	阿江	孝一
三木	雄介	中村	楽
高橋	範夫	中本	朗
松本	昌則	吉岡	宏
宮澤	仁	武田	幸生
辻	崇志	松原	謙二
小林	賢一郎		

13. JFA・Jリーグ特別指定選手制度の件

選手： 近藤 慎吾（登録番号：8702230087）
 所属元： 明治大学体育会サッカー部（登録番号：0021249）
 受入先： 横浜FC（登録番号：0325112）
 認定解除：2008/10/07
 理由： 学生生活最後である関東大学リーグ（後期）に集中することを考えると、今後横浜FCの活動には参加できない可能性が高いため。

選手： 野田 紘史（登録番号：8608170362）
 所属元： 阪南大学サッカー部（登録番号：0009043）
 受入先： セレッソ大阪（登録番号：0157834）
 認定解除：2008/11/04
 理由： 大学生生活最後の大会である全日本大学サッカー選手権予選を兼ねた関西学生リーグに所属チームのスケジュールを最優先にして臨むため

14. 日本代表 キリンチャレンジカップの件

行事名：日本代表 キリンチャレンジカップ 2008
 期間：2008年10月7日（火）～9日（木）
 場所：新潟県新潟市

[スケジュール]

10月7日（火）集合・トレーニング
 8日（水）AM トレーニング
 PM 公式練習

9日(木)日本代表 vs UAE代表

[スタッフ]

監督 : 岡田 武史 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 大木 武 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 大熊 清 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 小倉 勉 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 GK コーチ : 加藤 好男 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 テクニカスタッフ : 和田 一郎 ((財)日本サッカー協会テクニカルハウス)
 テクニカスタッフ : 武藤 覚 ((財)日本サッカー協会テクニカルハウス)
 ドクター : 森 孝久 (つばさクリニック)
 アスレティックトレーナー : 早川 直樹 ((財)日本サッカー協会)
 アスレティックトレーナー : 前田 弘 ((財)日本サッカー協会)
 アスレティックトレーナー : 池内 誠 (フリー)
 コーディネーター : 小山 哲司 ((財)日本サッカー協会)
 総務 : 津村 尚樹 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)
 メディアオフィサー : 福士一郎太 ((財)日本サッカー協会広報部)
 宿泊・輸送 : 瀧森 誠 (西鉄旅行(株))
 キットマネージャー : 山根 威信 (アディダスジャパン(株))
 キットスタッフ : 関口 豪 (アディダスジャパン(株))

[選手]

G K 川口 能活 (ジュビロ磐田)
 榎崎 正剛 (名古屋グランパス)
 川島 永嗣 (川崎フロンターレ)
 D F 中澤 佑二 (横浜F・マリノス)
 高木 和道 (清水エスパルス)
 田中 マルク 闘莉王 (浦和レッズ)
 駒野 友一 (ジュビロ磐田)
 阿部 勇樹 (浦和レッズ)
 長友 佑都 (F C 東京)
 森重 真人 (大分トリニータ)
 内田 篤人 (鹿島アントラーズ)
 M F 中村 俊輔 (セルティック(スコットランド))
 稲本 潤一 (アイントラハト・フランクフルト(ドイツ))
 遠藤 保仁 (ガンバ大阪)
 中村 憲剛 (川崎フロンターレ)
 青木 剛 (鹿島アントラーズ)
 今野 泰幸 (F C 東京)

長谷部 誠	(ボルフスブルグ(ドイツ))
香川 真司	(セレッソ大阪)
F W 玉田 圭司	(名古屋グランパス)
巻 誠一郎	(ジェフユナイテッド市原・千葉)
佐藤 寿人	(サンフレッチェ広島)
大久保嘉人	(ヴィッセル神戸)
岡崎 慎司	(清水エスパルス)
興梠 慎三	(鹿島アントラーズ)
森島 康仁	(セレッソ大阪)

計 26 名

15. 2010 F I F A ワールドカップアジア最終予選の件

行事名：日本代表 2010 F I F A ワールドカップアジア最終予選

期 間：2008年10月10日(金)～15日(水)

場 所：東京都、埼玉県

[スケジュール]

10月10日(金) A C L 組集合・トレーニング

11日(土) トレーニング

12日(日) トレーニング

13日(月) 埼玉移動・トレーニング

14日(火) 公式練習

15日(水) 日本代表 v s ウズベキスタン代表・試合終了後解散

[スタッフ]

監 督 : 岡田 武史 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 大木 武 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 大熊 清 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 小倉 勉 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)

GK コーチ : 加藤 好男 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)

テクニカスタッフ : 和田 一郎 ((財)日本サッカー協会テクニカルハウス)

テクニカスタッフ : 武藤 覚 ((財)日本サッカー協会テクニカルハウス)

ドクター : 森 孝久 (つばさクリニック)

アスレティックトレーナー : 早川 直樹 ((財)日本サッカー協会)

アスレティックトレーナー : 前田 弘 ((財)日本サッカー協会)

アスレティックトレーナー : 池内 誠 (フリー)

コーディネーター : 小山 哲司 ((財)日本サッカー協会)

総 務 : 津村 尚樹 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)

メディアオフィサー : 福士一郎太 ((財)日本サッカー協会広報部)
 宿泊・輸送 : 瀧森 誠 (西鉄旅行株)
 キットマネージャー : 山根 威信 (アディダスジャパン株)
 キットスタッフ : 関口 豪 (アディダスジャパン株)

[選手]

G K 川口 能活 (ジュビロ磐田)
 榑崎 正剛 (名古屋グランパス)
 川島 永嗣 (川崎フロンターレ)
 D F 中澤 佑二 (横浜F・マリノス)
 高木 和道 (清水エスパルス)
 田中 マルク 闘莉王 (浦和レッズ)
 駒野 友一 (ジュビロ磐田)
 阿部 勇樹 (浦和レッズ)
 長友 佑都 (FC東京)
 森重 真人 (大分トリニータ) *11/11 離脱
 内田 篤人 (鹿島アントラーズ)
 M F 中村 俊輔 (セルティック(スコットランド))
 稲本 潤一 (アイントラハト・フランクフルト(ドイツ))
 遠藤 保仁 (ガンバ大阪)
 中村 憲剛 (川崎フロンターレ)
 青木 剛 (鹿島アントラーズ) *11/11 離脱
 今野 泰幸 (FC東京)
 長谷部 誠 (ボルフスブルグ(ドイツ))
 香川 真司 (セレッソ大阪)
 F W 玉田 圭司 (名古屋グランパス)
 巻 誠一郎 (ジェフユナイテッド市原・千葉)
 佐藤 寿人 (サンフレッチェ広島)
 大久保嘉人 (ヴィッセル神戸)
 岡崎 慎司 (清水エスパルス)
 興梠 慎三 (鹿島アントラーズ)
 森島 康仁 (セレッソ大阪) *11/11 離脱

計 26 名

16. U-19(FIFA U-20ワールドカップ2009)日本代表候補 トレーニングキャンプの件

行事名 : U-19(FIFA U-20ワールドカップ)日本代表候補 トレーニングキャンプ
 期 間 : 2008年10月6日(月)~13日(月)
 場 所 : 新潟県十日町市

[スケジュール]

10月6日(月) 集合・トレーニング
 | トレーニング
 13日(土) トレーニング・昼食後解散

[スタッフ]

監督 : 牧内 辰也 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 大熊 裕司 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ / セレッソ大阪)
 GKコーチ : 慶越 雄二 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 ドクター : 土井 俊 (菊川市立総合病院) 10/6-9
 ドクター : 御園生 剛 (筑波大学大学院) 10/10-13
 アスレティックトレーナー : 金成仙太郎 (株)国際スポーツ医科学研究所)
 総務 : 山下 恵太 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)
 キットマネージャー : 橋倉 剛 (アディダスジャパン株)
 テクニカルスタッフ : 田島 一樹 ((財)日本サッカー協会テクニカルハウス)

[選手]

GK 権田 修一 (FC東京)
 松本 拓也 (順天堂大学) 10/8から参加
 大谷 幸輝 (浦和レッズ)
 増田 卓也 (流通経済大学)
 吉田 智志 (ロアッソ熊本) 10/6-9のみ参加
 DF 園田 淳 (川崎フロンターレ) 10/10 離脱
 吉田 勇樹 (川崎フロンターレ)
 鎌田 翔雅 (湘南ベルマーレ)
 椋原 健太 (FC東京)
 大野 和成 (アルビレックス新潟)
 村松 大輔 (Honda FC) 10/6-9のみ参加
 金井 貢史 (横浜F・マリノス)
 岡本 知剛 (サンフレッチェ広島) 10/10 離脱
 山村 和也 (流通経済大学) 追加招集 10/10-13
 MF 金崎 夢生 (大分トリニータ)
 下田 光平 (FC東京)
 鈴木 惇 (アビスパ福岡)
 木暮 郁哉 (アルビレックス新潟)
 青木 拓矢 (大宮アルディージャ)
 山本 康裕 (ジュビロ磐田)
 水沼 宏太 (横浜F・マリノス)

河野 広貴 (東京ヴェルディ)
 原口 元気 (浦和レッズユース) 10/6-8のみ参加
 F W 永井 謙佑 (福岡大学)
 遠藤 敬佑 (水戸ホーリーホック)
 宮澤 裕樹 (コンサドーレ札幌)
 林 容平 (中央大学)
 柿谷曜一朗 (セレッソ大阪)

以上 28名

17. U-16(FIFA U-17 ワールドカップ 2009)日本代表 AFC U-16 選手権ウズベキスタン
 2008 直前キャンプの件

行事名 : U-16(FIFA U-17 ワールドカップ)日本代表
 AFC U-16 選手権ウズベキスタン 2008 直前キャンプ

期 間 : 2008 年 9 月 23 日(火) ~ 29 日(月)

場 所 : 静岡県静岡市 J - S T E P

[スケジュール]

9月23日(火) 集合・トレーニング
 9月24日(水) 練習試合 vs U-16 シンガポール代表
 9月25日(木) トレーニング
 9月26日(金) 練習試合 vs 浜松大学
 9月27日(土) トレーニング
 9月28日(日) 練習試合 vs 静岡産業大学
 9月29日(月) トレーニング・移動

[スタッフ]

監 督 : 池内 豊 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 山橋 貴史 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 GKコーチ : 柳楽 雅幸 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 ドクター : 長尾 雅史 (順天堂大学医学部)
 アスレチックトレーナー : 小粥 智浩 (流通経済大学スポーツ健康科学部)9/23 ~ 26
 アスレチックトレーナー : 山崎 亨 ((財)日本サッカー協会/横浜リハビリテーション専門学校)9/24 ~ 29
 総 務 : 加藤 賢二 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)
 キットマネージャー : 伴野 力哉 (アディダスジャパン(株))
 テクニカルスタッフ : 中下 征樹 (筑波大学大学院)

[選 手]

G K 藤嶋 栄介 (熊本県立大津高校)

- 松澤 香輝 (流通経済大学付属柏高校)
 田尻 健 (ガンバ大阪ジュニアユース)
 D F 中島 龍基 (青森山田高校)
 内田 達也 (ガンバ大阪ユース)
 田代 諒 (清水エスパルスユース)
 廣木 雄磨 (F C 東京U-18)
 内田 恭兵 (ジュビロ磐田ユース)
 山田 幹也 (ガンバ大阪ユース)
 高野 光司 (東京ヴェルディユース)
 M F 望月 聖矢 (ガンバ大阪ユース)
 小林 祐希 (東京ヴェルディユース)
 宇佐美貴史 (ガンバ大阪ユース)
 和久田章太 (ジュビロ磐田ユース)
 柴崎 岳 (青森山田高校)
 高木 善朗 (東京ヴェルディユース)
 堀米 勇輝 (ヴァンフォーレ甲府ユース)
 宮市 亮 (中京大学附属中京高校)
 幸野志有人 (J F A アカデミー福島)
 F W 神田 圭介 (鹿島アントラーズユース)
 原口 拓人 (ガンバ大阪ユース)
 宮吉 拓実 (京都サンガF.C.U-18)
 杉本 健勇 (セレッソ大阪U-18)

以上 23名

18. U-16(F I F A U-17 ワールドカップ 2009)日本代表 A F C U-16 選手権ウズベキスタン 2008 の件

行事名：U-16(F I F A U-17 ワールドカップ)日本代表 A F C U-16 選手権ウズベキスタン 2008

期 間：2008年9月30日(火)～10月18日(土)

場 所：ウズベキスタン タシケント

[スケジュール]

9月30日(火) 移動

10月1日(水)

| トレーニング

10月4日(土)

10月5日(日) vs マレーシア

10月6日(月) トレーニング

10月7日(火) vs UAE
 10月8日(水) トレーニング
 10月9日(木) vs イエメン
 10月10日(金) トレーニング
 10月11日(土) トレーニング
 10月12日(日) 準々決勝 vs サウジアラビア
 10月13日(月) トレーニング
 10月14日(火) トレーニング
 10月15日(水) 準決勝 vs 韓国
 10月16日(木)
 10月17日(金) 移動
 10月18日(土) 解散

[スタッフ]

団 長 : 小野 剛 ((財)日本サッカー協会 理事/技術委員長)
 監 督 : 池内 豊 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 山橋 貴史 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 体験コーチ : 吉武 博文 ((財)日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ)
 GKコーチ : 柳楽 雅幸 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
 ドクター : 関 芳衛 (横浜市立みなと赤十字病院整形外科)
 アスレティックトレーナー : 山崎 亨 ((財)日本サッカー協会/横浜リフト&スポーツ専門学校)9/24~29
 総 務 : 加藤 賢二 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)
 キットマネージャー : 伴野 力哉 (アディダスジャパン株)
 テクニカルスタッフ : 中下 征樹 (筑波大学大学院)

[選手]

GK 藤嶋 栄介 (熊本県立大津高校)
 松澤 香輝 (流通経済大学付属柏高校)
 田尻 健 (ガンバ大阪ジュニアユース)
 DF 中島 龍基 (青森山田高校)
 内田 達也 (ガンバ大阪ユース)
 田代 諒 (清水エスパルスユース)
 廣木 雄磨 (FC東京U-18)
 内田 恭兵 (ジュビロ磐田ユース)
 山田 幹也 (ガンバ大阪ユース)
 高野 光司 (東京ヴェルディユース)
 MF 望月 聖矢 (ガンバ大阪ユース)
 小林 祐希 (東京ヴェルディユース)
 宇佐美貴史 (ガンバ大阪ユース)

和久田章太 (ジュビロ磐田ユース)
 柴崎 岳 (青森山田高校)
 高木 善朗 (東京ヴェルディユース)
 堀米 勇輝 (ヴァンフォーレ甲府ユース)
 宮市 亮 (中京大学附属中京高校)
 幸野志有人 (J F A アカデミー福島)
 F W 神田 圭介 (鹿島アントラーズユース)
 原口 拓人 (ガンバ大阪ユース)
 宮吉 拓実 (京都サンガ F . C . U - 18)
 杉本 健勇 (セレッソ大阪 U - 18)

以上 23 名

19. U-20 日本女子代表(FIFA U-20 女子ワールドカップ 2008 チリ)海外遠征の件

行事名：女子U-20 日本代表 フランス遠征
 期 間：2008 年 9 月 24 日 (水) ~ 10 月 4 日 (土)
 場 所：フランス・リヨン、パリ

[スケジュール]

9 月 24 日 (水) 集合・出発
 9 月 25 日 (木) トレーニング
 9 月 26 日 (金) 親善試合 vs リヨン
 9 月 27 日 (土) 親善試合 vs ノールアリエ
 9 月 28 日 (日) トレーニング
 9 月 29 日 (月) トレーニング
 9 月 30 日 (火) 親善試合 vs リヨン
 10 月 1 日 (水) 親善試合 vs ジュビシー
 10 月 2 日 (木) トレーニング
 10 月 3 日 (金) 出発
 10 月 4 日 (土) 帰国・解散

[スタッフ]

監督 : 佐々木則夫 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 堀野 博幸 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ
 /早稲田大学)
 G K コーチ : 前田 信弘 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
 ドクター : 倉田 あや (医療法人社団 倉田クリニック)
 アスレティックトレーナー : 江口 陽子 (松岡整形外科)
 テクニカルスタッフ : 見汐 翔太 (筑波大学院)

総務 : 山田 薫 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

[選手]

G K 菅原 未紗 (吉備国際大学)
 小林 詩織 (日テレ・ベレーザ)
 D F 磯金みどり (吉備国際大学)
 柳井 里奈 (INACレオネッサ)
 長船 加奈 (東京電力女子サッカー部マリーゼ)
 小林 海咲 (日テレ・メニーナ)
 櫻本 尚子 (常盤木学園高等学校)
 熊谷 紗希 (常盤木学園高等学校)
 M F 小山 季絵 (早稲田大学)
 田中明日菜 (TASAKIペルーレFC)
 宇津木瑠美 (日テレ・ベレーザ)
 川村 真理 (福岡J・アンクラス)
 原 菜摘子 (日テレ・ベレーザ)
 與山このみ (アルビレックス新潟レディース)
 木龍 七瀬 (日テレ・ベレーザ)
 高畑 志帆 (早稲田大学)
 加戸 由佳 (岡山湯郷Bellie)
 F W 中出ひかり (吉備国際大学)
 坂井 優紀 (TASAKIペルーレFC)
 永里亜紗乃 (日テレ・ベレーザ)
 後藤 三知 (常盤木学園高等学校)

計 21 名

20. U-17 日本女子代表 事前合宿・U-17 女子ワールドカップ 2008 の件

行事名：U-17 日本女子代表 事前合宿・FIFA U-17 女子ワールドカップ 2008

期 間：2008 年 10 月 21 日(火)～11 月 17 日(月)

場 所：静岡県、ニュージーランド

[スケジュール]

10 月 21 日(火)	集合
10 月 22 日(水)～23 日(木)	トレーニング
10 月 24 日(金)	トレーニング・出発
10 月 25 日(土)	トレーニング
10 月 26 日(日)～29 日(水)	トレーニング
10 月 30 日(木)	予選リーグ第 1 戦 vs アメリカ

10月31日(金)	トレーニング
11月1日(土)	トレーニング
11月2日(日)	予選リーグ第2戦 vs フランス
11月3日(月)	移動・トレーニング
11月4日(火)	トレーニング
11月5日(水)	予選リーグ第3戦 vs パラグアイ
11月6日(木)	移動・トレーニング
11月7日(金)	トレーニング
11月8日(土)	トレーニング
11月9日(日)	準々決勝
11月10日(月)	移動・トレーニング
11月11日(火)	トレーニング
11月12日(水)	トレーニング
11月13日(木)	準決勝
11月14日(金)	移動・トレーニング
11月15日(土)	トレーニング
11月16日(日)	決勝/3位決定戦
11月17日(月)	帰国

[スタッフ]

団長	: 上田 栄治 ((財)日本サッカー協会 理事/女子委員長)
監督	: 吉田 弘 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	: 坂尾 美穂 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ / J F A アカデミー福島)
G K コーチ	: 川島 透 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
ドクター	: 原 邦夫 (社会保険京都病院)
アスレチックトレーナー	: 中堀千香子 (J F A アカデミー福島)
テクニカルスタッフ	: 片桐 央視 (筑波大学院)
メディアオフィサー	: 村山 勉 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)
総務	: 土屋 静香 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

[選手]

G K	齋藤 彩佳 (常盤木学園高等学校)
	中村 沙樹 (J F A アカデミー福島)
	池田咲紀子 (浦和レッズジュニアユースレディース)
D F	屋田 渚 (神村学園高等部)
	岸川奈津希 (浦和レッズジュニアユースレディース)
	石田みなみ (常葉学園橘高等学校)
	千葉 望愛 (浦和レッズジュニアユースレディース)

	千葉 梢恵	(常盤木学園高等学校)
	大島茉莉花	(神村学園高等部)
M F	亀岡 夏美	(J F Aアカデミー福島)
	杉山 貴子	(常葉学園橘高等学校)
	竹山 裕子	(浦和レッズジュニアユースレディース)
	井上由惟子	(ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)
	高橋 彩織	(日テレ・メニーナ)
	嶋田 千秋	(日テレ・メニーナ)
	浜田 遥	(J F Aアカデミー福島)
	田中 陽子	(J F Aアカデミー福島)
F W	吉岡 圭	(F C V I C T O R I E S)
	吉良 知夏	(神村学園高等部)
	齋藤あかね	(浦和レッズジュニアユースレディース)
	岩淵 真奈	(日テレ・メニーナ)

計 21 名

21. 北京オリンピックテクニカルレポートの件

* 本テクニカルレポートはDVDとセットで後日、発行する予定

22. その他

< 1月理事会の開催日時変更 >

当初予定

15日(木) 14:00 石川県(会場未定)

変更後

16日(金) 12:00 A N A クラウンプラザホテル金沢(石川県金沢市)